

【様式】

政務活動一覧

議員名：藤 縄 喜 和

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
令和3年 11月12・13日	神戸市	日台交流センター	大会関係者	台湾との地域交流促進	A-23 A-24
令和3年 11月26日	東京都	国会議院会館 国議ホール	国会議員 担当部局長	山陰海岸ジオパーク三府県 政会議員会要望活動	A-25 A-26 A-27
令和3年 12月13日	大阪市	台北館大阪経済 文化年事処	向明德 処長	鳥取県と台湾との交流 推進に係る協力依頼	A-28 A-29
令和3年 12月16日	豊岡市	山陰海岸ジオ パーク推進協議会	関賞市長 外	山陰海岸ジオパーク推進 協議会への要望活動	A-31
令和3年 7月2日	鳥取市	議会棟	(株)P-チヒーロー 代表 高橋幸博氏	自転車活用推進議員 連盟勉強会	A-31

- ・ 交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・ 県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

【様式】

活動報告 (県外・国外)

議員名：藤 縄 喜 和

活動事項	全国日台国際交流大会第7回日台交流サミット参加
活動年月日	令和3年11月12日
場所	神戸市内
活動の相手方	日台交流サミット in 神戸実行委員会
活動の目的	日台交流サミットに参加し、台湾との地域間交流の現状と理解し、今後の交流活動に資するため。
活動の内容	全国日台国際交流大会 第7回日台交流サミット参加 ○第1部(サミット) ・台湾代表スピーチ 台北駐日経済文化代表処 謝長廷大使 ・講演「アメリカから見た日台関係」ロバート・D・エブリック博士 ・全国日台友好議員協議会報告 岩本たかひろ事務局長 ○第2部(交流会) 台北駐大阪経済文化弁事処 処長 何明德氏 スピーチ
活動の結果等	1. 日本と台湾の経済、文化、教育、医療、防災などの分野で交流・連携協力の促進。 2. 日台の外交・安全保障政策の為、「日台関係に関する基本法」を速やかに制定すること。 3. 台湾は、航路、金融、観光、産業、防疫などのイブであり、台湾が領域、国民、主権の三要素を有することと鑑み、WHOなどの国際機関や国際的枠組み、国連システムへの参加実現に向けて日本の取り組みを強化すること。 4. CPTPPに加入申請した台湾の加盟に向け、日本による働きかけを強化すること。 5. 人類が新型コロナウイルスに打ち勝つ為、日本と台湾は相協力して、人類福祉の向上に貢献すること。 以上の提言の実現に向けて、活発に活動するとともに、日台の友好親善の絆を永遠につなげていくことを宣言した。 ・今後の台湾と与取県との交流推進の基本的方向性をも確認した。これと確りして更なる交流の発展に努めていく。
関連領収書番号	A-23、A-24

【様式】

活動報告 (県外・国外)

議員名： 藤 縄 喜 和

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 国会議員・関係省庁への要望活動
活動年月日	令和3年11月26日
場 所	東京都内
活動の相手方	三府県選出の国会議員、内閣官房、環境省、文部科学省等
活動の目的	令和4年度に山陰海岸ジオパークは再審査を迎える中、 認知度を高める方策、ジオパーク活動に対する支援の要望
活動の内容	・面談者<国会議員>石破茂氏(ジオパーク国会議員連合会長) 舞立昇治氏、赤澤亮正氏、谷公一氏、青木一彦氏 <関係省庁> 内閣官房地方創生総括官 高原剛氏 環境省国立公園利用推進室 尾崎絵美氏 文部科学省国際総括官 田口康氏 観光庁観光地域振興部長 大野達氏
活動の結果等	○国会議員対応・回答 ・広報活動強化のためウェブサイト窓口が必要。 ・中高の教科書に掲載されたのは議員連盟結成で省庁を後押し。 ・山陰近畿自動車道の早期完成に努める。 ・ジオに公的支援を考たい。 ・外国人誘客のためWi-Fiの整備を要する。 ○省庁の対応・回答 ・ジオへの直接補助は難しいが別枠で支援可能。 ・国立公園の視点で認知度向上に努力する。 ・兵庫県内にはビジターセンターがないので地元要望を形にしていって 支援していく。 ・山陰海岸は一番バラエティーに富んだジオパークなのでジオパーク学習 とついでに学校間交流も行った。教育委員会との連携も効果的。 ・隠岐ジオパークは法人化して成功している。法人化の目的は持続 可能性、全部が法人化すれば良いとは思わない。 ・ジオパークのための利益とあれば問題はない。 ・ジオサイトも運休中でJRの経営は厳しいが、外国人観光客の 入ってくる地方への流れを作らなければならない。 ・自治体DMOが関与していれば協議会でも支援可能。
関連領収書番号	A-25、A-26、A-27

【様式】

活動報告 (県外・国外)

議員名： 藤 縄 喜 和

活動事項	鳥取県と台湾の交流推進
活動年月日	令和3年12月13日
場 所	大阪市内
活動の相手方	台北駐大阪経済文化弁事処
活動の目的	台北駐大阪経済文化弁事処の向明德処長と面談し、鳥取県と台湾との交流推進に係る協力依頼。
活動の内容	<p>・面談者 台北駐大阪経済文化弁事処 処長 向明德 氏 副処長 張永賢 氏 課長 吳承翰 氏</p> <p>新任(11月1日)の向明德処長外幹部の方々に台湾とのポストコロナを見据えた交流活動の推進に係る協力を依頼した。 ①鳥取空港からのチャーター便・定期便の就航 ②台湾を2つの団体等</p>
活動の結果等	<p>新型コロナウイルス感染が拡大し相互交流が中断している状況の中、鳥取県が台湾の旅行会社・航空会社とオンライン会議等で情報交換を継続中であること。</p> <p>「鳥取応援団」(鳥取県を応援する旅行会社を組織)・「台湾ファンクラブ」(台湾との交流に熱心な方、台湾が好きという県民などで組織)を10月18日に設立祝賀会(オンライン)開催したこと。等々と報告の方々に協力を依頼したところ、鳥取空港からのチャーター便・定期便の就航に全力で取り組むまいと回答があった。</p> <p>また、鳥取県にお招きしたところ、12月20日に来県され、交流事業について意見交換を行った。</p>
関連領収書番号	A-28 A-29

活動報告 (県外・国外)

議員名：藤 縄 喜 和

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 山陰海岸ジオパーク推進協議会への要望活動
活動年月日	令和3年12月16日
場所	豊岡市内
活動の相手方	山陰海岸ジオパーク推進協議会
活動の目的	山陰海岸ジオパーク推進協議会に対して、ジオパーク推進にかかる活動と要望。
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオパークの普及啓発・認知向上への支援と国に働きかける。 ・山陰海岸ジオパークへのアクセス整備を推進する。 ・体験型イベント等の開発とPRを積極的に推進する。 以上の項目を中心に協議会の会長である豊岡市長（岡寛久仁 氏）に要望した。
活動の結果等	ウイズコロナ、アフターコロナに向けて、議会活動の中で取り組み、ジオパークの推進を図る。 山陰海岸ジオパーク協議会の中野頼也総務マネージャーはじめ事務局職員との意見交換を行った。今後の山陰海岸ジオパークの方向性を確認した。
関連領収書番号	A-31